



## シャミナード年 2011年3月の祈り

### 祈りと黙想のための3要点(アリアンス・マリアル)

### **シャミナード師とともに、マリアとヨゼフのように、 今日の神の呼びかけに“ハイ”と応える**

- ◇ 週日 : ロザリオとシャミナード神父の列聖を求める祈り
- ◇ 3月10日～18日 聖ヨゼフへの9日間の祈り
- ◇ 3月19日 聖ヨゼフの祭日  
テーマ：マリアとヨゼフの“ハイ”
- ◇ 3月25日 神のお告げの祭日  
マリアへの祈り（ミッションのためのわたしたちの契約）

## **II. 一個人とグループでの考察**

### ◇ **現代社会の現実の生活の中で、神の呼びかけに“ハイ”と応える。**

－わたしたちの召命は、シャミナード師の創立者としての靈感に由来する。

世にあって、非キリスト強化された社会で、神に奉獻された者。

奉獻された信徒としてわたしたちは、主の呼びかけに応えたいし、  
また応えている。

－信徒としての普通の生活状況の中で：職業活動、家族関係、周囲の  
人々、多様な生活と関わり（ある人にとっては、病人や高齢者との）  
わたしたちの具体的で、目立たない奉仕活動において、主への  
“ハイ”は、実現されるのです。

－多くの人々が孤立し、なおざりにされている社会で、わたしたちは、  
彼等と連帯したいのです。各自、可能な限り他者のニーズに応える：自分の家庭、  
周囲の人々、恵まれない人々、困難に直面している人々...このような奉仕は、日  
常の人間関係や福祉活動グループの中でそれとなく行われる。

### ◇ **わたしたちの現実の生活を踏まえての考察**

1800年の終わり頃、追放先（スペイン）から帰国したシャミナード師は、自ら願い出て「教皇派遣宣教師」の称号を授与された。師は、信仰の聖なる火を再び点火し、かきたてる  
ことが急務であると確信していたのである。したがって、すべてのマリアニストはキリスト  
者を増やし、信仰教育を行う宣教師である。そのためにシャミナード師は洗礼から始め、洗  
礼の秘蹟にかなった生き方をするように勧告している。キリスト者を宣教師とするのは、ま  
さに洗礼だからである。シャミナード師は言う。「立派な信仰、生き生きとした信仰は人々を

感化するものとなる」

わたしたちの周囲をむしばむ悪、腐敗、窃盗、略奪、売買春、物欲競争、摂取・・・の名で呼ばれる諸悪に対抗して発信するメッセージをわたしたちは持たないのでしょうか？

⇒ あの時代にシャミナード師が大切にしていた諸価値を応用することは、急を要することではないでしょうか？

⇒ シャミナード師の弟子は、概念や形式にとどまってははいけません。

(AM Côte-d'Ivoire)

#### ◇ シャミナード師に従って

ケベックの教会は非常に大きな困難に直面しています。

信仰の実践の低下。

司祭の減少と高齢化。

教会に対するメディアの激しい攻撃によって生じた厳しい批判精神が広まっています。

これらすべてが危機を挑発しているのです。

この250年の記念にあたって、私が毎日なすべきことは、シャミナード師に倣い、マリアとヨゼフとともに、“キリストが生きかつ活動しておられるし、また、わたしたちと苦しみをともにされているというし”を見るように努力することです。イエスがご自分のいのちをささげられたのは、特に苦しむ人々の苦悩を通してではなかったでしょうか？ケベックの教会は人々の怒りと尋問に直面しています。一連の糾弾とは程遠いところにある真実の探究に取り組んでいます。

再興のためになすべきことは何でしょうか？シャミナード師に倣って、“主・キリストはご自分の教会、教皇、司教、司祭、信徒を決してお見捨てにならない”ということ信じ、希望することです。“聖霊が絶えず教皇、司教、司祭を祝福し、支えてくださるように”祈らなければなりません。(・・・) 私は、シャミナード師がその住居の中庭でマリア像の足に触れながらつぶやかれた“あなたは、今日もへびの頭を打ち砕かれます”ということばを好んで思い出しています。

主に感謝。マリアとヨゼフに感謝。シャミナード師に感謝。シャミナード師のよろこびと希望に感謝。人々をおん父の愛へと導く道を塞ぐ逆流と戦うために今日もわたしたちを招いておられる師の熱誠に感謝。教会をその外套であたたかく包んでくださっているマリアに感謝。

私は、あなたによろこんで“ハイ”と応えます。私は、聖霊のお助けによって、あなたへの奉仕に再び立ち上がる覚悟ができています。なぜなら、250年後の今日も、教会は、再興のために新たに挑戦しているし、またこれからも挑戦し続けるでしょうから。しかし、そのために、信頼、信仰、希望が求められています。

《このひとが何か言いつけたらそのとおりにしてください》

マリアよ、あなたはカナの召し使いたちに言われました。《この人が何か言いつけたら、そのとおりにしてください》と。あなたは、今も、あなたの召し使いであるわたしたちに同じことを言っておられます。《忘れてはいけません。私の子が、あなたがたに何か言いつけたら、そのとおりにしてください》。あなたの子は、わたしたちに、毎日、先ずことばで、また祈りのうちに、わたしたちの心に語りかけておられます。それから人々をとおして、種々の出来事の中で、語りかけておられます。そうです。主よ、あなたはわたしたちにしばしば語りかけておられます。どうぞあなたに聴き従う心をお与えください。あなたの語りかけのしるしであるその風音を容易に識別できる良い耳をお与えください。あなたの力強い霊がわたしを満たし、イエスに従っていくわたしを支え、あなたのどんなに小さな望みでも、忠実に実践していくことができるようにしてください。このようにして、新たな世界の建設のための石、おん父の栄光のため、世の救いのために必要な石となることができますように。《わたしはここにいます。あなたのみ旨をおこなうために》。アーメン。



### < ミッションのためのわたしたちの契約 >

主のはしため、教会の母なるマリアよ、  
わたしたちは、あなたとの契約を更新し、再びあなたに奉獻することによって、  
あなたの使命に参加しようとしています。  
わたしたちは日々の生活の中にあなたを迎え、わたしたちの心と信仰の歩みをすべてあなたにゆだねます。  
み国のしもべとして、あなたとともに、あなたのようになるために、わたしたちの時間と生活をあなたにささげます。  
わたしたちは、思い、ことば、おこないのすべてをあなたにささげます。  
わたしたちの思い、ことば、おこないがイエスの霊で満たされますように。  
わたしたちは、あなたのみ名とあなたの愛を人々にしらせたいのです。

人々があなたを知り、あなたを愛し、あなたに仕えることによってあなたの子・イエスを知り、愛し、イエスに従う者となりますように。

あなたの忠誠、あなたの力、あなたの希望をわたしたちに分かち与えてください。

わたしたちが、あなたのように、愛と忠誠をもって、仕えることによって

神の子である あなたの家族を大きく成長させることができますように。

アーメン。

**Manuel Madueño, SM**

*Suivre Jésus, Fil de Marie*